

事務事業チェックシート

事務事業No 232 事業名 外出支援事業（福祉タクシー、バス、公衆浴場利用助成）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	3	障害のある人の自立と社会参加の推進
取組方針	3	社会参加・自立に向けた支援体制づくり

事業種別	継続	
事業期間	H5 ~	
事業実施の根拠法令	障害者基本法第6条、第24条	
関連個別計画	和歌山市障害者計画	
担当課・担当課長 (Tel)	障害者支援課	西 喜彦 (435-1060)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		社会福祉費	
	目		社会事業費	
	大・小事業		社会事業	
事項		外出支援事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	身体障害者手帳及び療育手帳所持者（一部要件あり）を対象にバスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布することにより、外出の促進を図り、福祉の向上に資する。	身体障害者手帳及び療育手帳所持者を対象に、バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券（身体1、2級、療育A1、A2のみ）を配布する。バスカード、公衆浴場回数券は、1種の手帳所持者については介護人も配布。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布する。 実交付枚（冊）数 ・タクシー 6,114 ・バス 16,238 ・公衆浴場 15,751 延利用人数 ・タクシー 53,855 ・バス 122,715 ・公衆浴場 31,822	バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布する。 実交付枚（冊）数 ・タクシー 6,015 ・バス 15,781 ・公衆浴場 15,213 延利用人数 ・タクシー 51,759 ・バス 118,645 ・公衆浴場 30,511	バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布する。 実交付枚（冊）数 ・タクシー 5,378 ・バス 14,373 ・公衆浴場 13,798 延利用人数 ・タクシー 50,468 ・バス 114,492 ・公衆浴場 28,964	バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布する。	バスカード、公衆浴場回数券、タクシー券を配布する。

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	59,301	56,141	57,056	53,811	55,784	53,173	54,136		54,138	
伸び率 (%)	-	-	▲3.8%	▲4.2%	▲2.2%	▲1.2%	▲3.0%	▲100.0%		0.0%
人件費	正規職員	4,603	4,973	4,968	5,052	4,968	2,426	4,968		4,986
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0		0
小計	4,603	4,973	4,968	5,052	4,968	2,426	4,968		4,986	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	59,301	56,141	57,056	53,811	55,784	53,173	54,136		54,138	
所要人数（人）	正規職員	0.62	0.65	0.65	0.66	0.65	0.32	0.65		0.65
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0		0
主な予算内訳	タクシー委託料 26,149千円、公衆浴場利用交付金 8,208千円、バス利用交付金 15,173千円 等									

3 目標及び実績

指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	実交付枚数（冊数）	枚（冊）	42,000	38,103	42,000	42,000	42,000
			達成度 (%)	90.7%	88.1%		
			目標値				
活動指標	延交付対象者数	人	69,262	69,262	68,553	70,389	
			達成度 (%)				
			目標値				
成果指標	交付率	%	60	55	60	54	60
			達成度 (%)	91.7%	90.0%		
			目標値				
成果指標	支援人数（延利用人数）	人	240,000	208,392	240,000	240,000	240,000
			達成度 (%)	86.8%	83.7%		
			目標値				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>障害者からは、タクシー券等の枚数増加等の要望はあるが、市単独事業でもあり、当市の財政状況等を考慮すると現状維持が妥当と考える。</p>
見直し・改善内容	<p>障害者団体からの要望もあり、タクシー券の枚数を増やす等の改善を行いたい、予算が限られていることから、その予算内で障害者の方々のニーズに少しでも応えられるよう、努力工夫していきたい。</p>